

『ICT女性起業家セミナー inほくりく』を開催 ～ 1億総活躍社会の実現に向けて ～

北陸情報通信協議会は、平成27年12月15日（火）、金沢東急ホテルにおいて、北陸総合通信局、一般社団法人石川県情報システム工業会との共催により、「ICT女性起業家セミナー inほくりく」を約80名の参加により開催しました。

冒頭、星局長が「ICTはテレワークなどを通じて、結婚から妊娠・出産、子育てと仕事の両立を望む人々の希望をかなえる環境を整備し、起業のための大きな力になる。このセミナーが北陸における女性の起業を後押しし、新事業・新サービスの創出による地域の経済活性化の一助となることを期待する」と挨拶しました。

基調講演では、A-GIRL Creative代表及び総務省地域情報化アドバイザーを務められている伊藤 淳子氏から、著名な漫画家の著作権管理や数々の女性誌等の出版・編集に従事された経験を披露いただき、今から起業される女性は、物心が付いた時からインターネットがあった世代であり、SNSを活用し女性の感性を持った情報発信が重要と話されました。

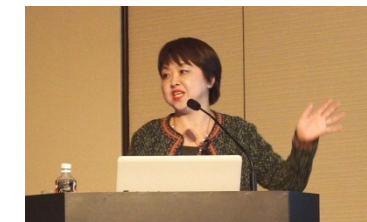
続いて、北陸の女性起業家2名の講演に移り、株式会社ジーアンドエス 代表取締役社長 萩原 扶未子氏から、ご自身が若くして起業された当時は、まだまだ女性の起業家は少なく、男性のように振る舞えば男性からも女性からも敬遠されて悩んだこと、また女性がICTを活用して家庭でもすぐに取り組める“女性のプチ起業”のノウハウについて、短時間の講演ながらネット販売を行う際の税申告における注意点も踏まえた貴重な講演をいただきました。

最後に国内で初めてパソコンによる建築CADシステムを開発した株式会社シーピーユー 代表取締役 宮川 昌江氏からは、現在は140名の社員と全国各地に営業所があるが、創業当時は3名でパソコンショップを立ち上げ、時には幼い2人の我が子を車に乗せて営業に周り、気が付けば日が暮れて真っ暗な車内で待たせていたこと、ドイツでの世界最大のビジネスショーで、よく似たシステムが展示されているのを見て、CPUの建築CADが世界初のシステムだと気づき驚いたエピソードなどを話されました。また、これまでリーマンショックをはじめいくつかの危機に直面した際も、社員を信じ、またユーザー第一主義を理念としながらも、自分はラッキーだった、周りの人が支えてくれたと講演されました。

会場は大半が女性の参加者で占められ、休憩時やセミナー終了後は各講師に列をなして名刺交換や直接質問をされるなど熱心な参加者の姿が多数見られました。



主催者挨拶 星 局長



A-GIRL Creative代表
地域情報化アドバイザー
伊藤 淳子氏



(株)ジーアンドエス
萩原 扶未子氏



(株)シーピーユー
宮川 昌江氏



多数の女性が参加者